



加須スケートパークオープン

12月15日、北大桑地内に、スケートボードやローラースケートができる「加須スケートパーク」がオープンします。

問合せ まちづくり課(☎内線261)
大和根総合支所農政建設課
(☎0480・72・1321)



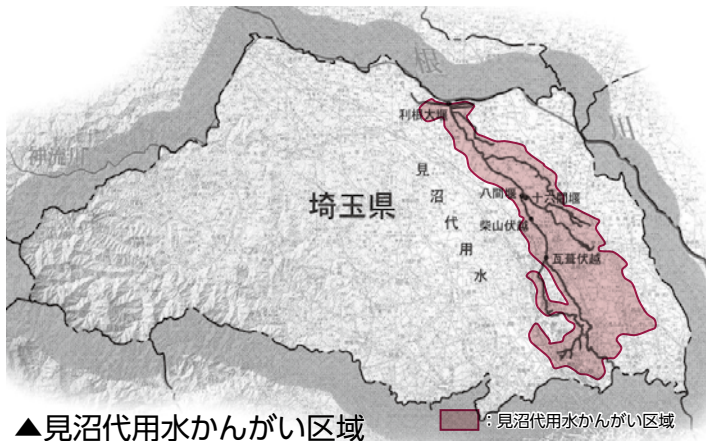
住所：加須市北大桑516-11

内容 スケートボード教室や上級者による実演(予定)

とき 12月15日(日)13時

オープニングセレモニー

埼玉県企業局が整備した加須IC東産業団地内公園の一部がスケートパークとして整備されました。
スケートパークに設置しているセクションは、コンクリート製のスネークやUFO型、箱型を設置しており、利用は無料で、どなたでも利用できます。
※プロテクター(安全保護具)の装着が必要です。



▲見沼代用水かんがい区域

見沼代用水が 世界かんがい施設遺産に登録

歴史的に価値のある農業用水施設を登録する「世界かんがい施設遺産」に、県内で初めて登録されました。

問合せ 見沼代用水土地改良区
(☎0480・85・9100)

この度、見沼代用水が、建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したものの、卓越した技術により建設されたものなど、歴史的・技術的・社会的価値が評価され、世界かんがい施設遺産に登録されました。

見沼代用水は、利根川の中流域から取水し、県東部から南部の水田地帯を流れるかんがい用水です。幹線延長は80キロメートル以上で、かんがい面積約1万ヘクタール以上の広大な農地に用水を供給する関東平野最大の農業用水です。

現在も開削当時と同じ取水地点、路線、自然かんがい方式で県東部の低地を流れ、上尾市瓦葺で東縁用水と西縁用水に分かれ、東縁用水は川口市、西縁用水は戸田市に至ります。

市内では、騎西地域を東西に流れ、外田ヶ谷地内で騎西領取水口から騎西領用水路(新川用水路)を取水し、安定した用水を供給し農業の発展に貢献しています。